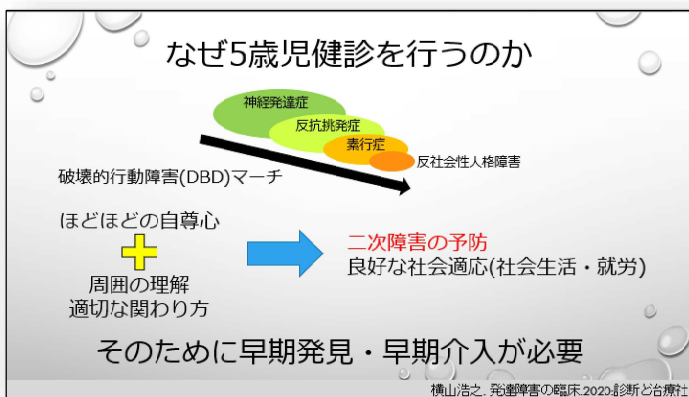


令和6年度母子保健事業(健康推進課)の 主な事業内容・実績

乳幼児健康診査従事者スキルアップ研修会

事業名:母子保健精度管理・基盤整備事業

- 日 時:令和6年8月28日(水) 13:30~16:30 場 所:橿原総合庁舎101会議室
- テーマ:5歳児健康診査の推進と発達障害の早期発見、支援について
- 対 象:県内市町村の乳幼児健康診査従事者及び県保健所母子保健担当者 参加者:56名
- 内 容:1)情報提供 奈良県健康推進課
2)講義「5歳児健康診査について」 奈良県立医科大学小児科学教室 教授 野上恵嗣 先生
3)講義「発達障害の早期発見、早期支援について」 奈良県立医科大学小児科学教室 医員 川口達也 先生
4)発達障害児者支援について 奈良県障害福祉課
- 結 果:発達障害への関わり方に対する理解が深まり、複数の市町村担当者が検診の実施について前向きに検討



【野上先生資料】

5歳児健診の実施例(鳥取県の場合)

伯耆町, 南部町, 大山町
全児童で5歳時健診
療育相談は行わず, 園での個別観察, 医療機関紹介のみ

米子市
園・支援センターからの相談, または保護者からの希望者のみ
療育相談も行う

鳥取県東部
全児童で5歳児健診
スクリーニングのみで, 引っ掛ければ医療機関紹介

【川口先生資料】

○奈良県 性と健康の相談センター「ならはぐ」

開設日:令和6年5月1日 (株式会社ファミワン(本社:東京都)に業務委託)

内容:妊娠・出産、不妊をはじめ、思春期や更年期、プレコンセプションケア等について、SNSを活用した相談を実施

相談件数:249件(登録者数108人) 令和6年11月末時点

○プレコンセプションケアセミナー

日時:令和6年10月28日(月) 13:30~15:00 オンライン方式

対象:保健所、市町村、学校関係者 参加者:35名

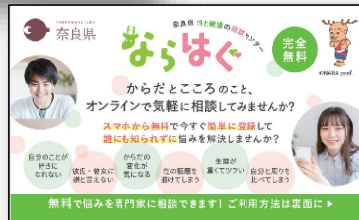
テーマ:プレコンセプションケアを知ろう、語ろう



【一般周知用チラシ】



【バス車内広告】



【若年層向け配布用カード】



【セミナーチラシ】

奈良県妊娠等の悩み相談窓口

○開設日:令和6年6月1日 (一般社団法人奈良県医師会(奈良県産婦人科医会)に業務委託)

○内容:予期せぬ妊娠など、妊娠に関する悩みに対して電話相談を実施

○相談件数:50件 (令和6年11月末時点)



【一般周知用チラシ】



【一般周知用カード】

- 日時:令和6年12月3日(火)17:30~19:00 場所:県庁会議室 (ハイブリッド開催)
- 委員:内の主な4病院※の小児科責任医師 ※ 奈良県立医科大学附属病院、奈良県総合医療センター、近畿大学奈良病院、天理よろづ相談所病院
- 内容:1) 全国における先天性代謝異常等検査事業の概況について 奈良県立医科大学小児科学教室 教授 野上恵嗣 先生
 - 2) 奈良県における先天性代謝異常等検査事業の実施状況について
 - 3) 新生児マススクリーニング検査の状況について(4病院調査結果) 奈良県立医科大学小児科学教室 助教 長谷川真理 先生
 - 4) 拡大マススクリーニングについて
 - 5) 追跡調査(予後調査)について 奈良県立医科大学小児科学教室 助教 長谷川真理 先生
- 結果:要精密検査者に対する支援体制を整備できたことから、次年度以降は予後調査を実施予定。

不妊治療支援実施準備事業

- 市町村・医療機関との協議
 - 実施期間:令和6年7月~8月
 - 内容:<市町村>補助制度の概要について、市町村の現状等
 - <医療機関>補助制度の概要および受診証明書案について、生殖補助医療実施医療機関から意見聴取
- 機運醸成のための講演会・市町村説明会
 - 日時:令和6年9月4日(水)13:30~16:30 場所:奈良県コンベンションセンター 204会議室
 - 対象者:市町村及び保健所の不妊治療支援担当者 参加者:54名
 - 内容:事業説明 奈良県健康推進課
 - 講演「不妊治療の基礎知識と最新情報」
 - 奈良県立医科大学産婦人科講座 教授・奈良県立医科大学附属病院高度生殖医療センター 副センター長 木村文則 先生

補助制度の概要

補助対象治療

生殖補助医療のうち

- 保険適用となった治療
- 保険適用の範囲となった治療に追加的に実施される先進医療※

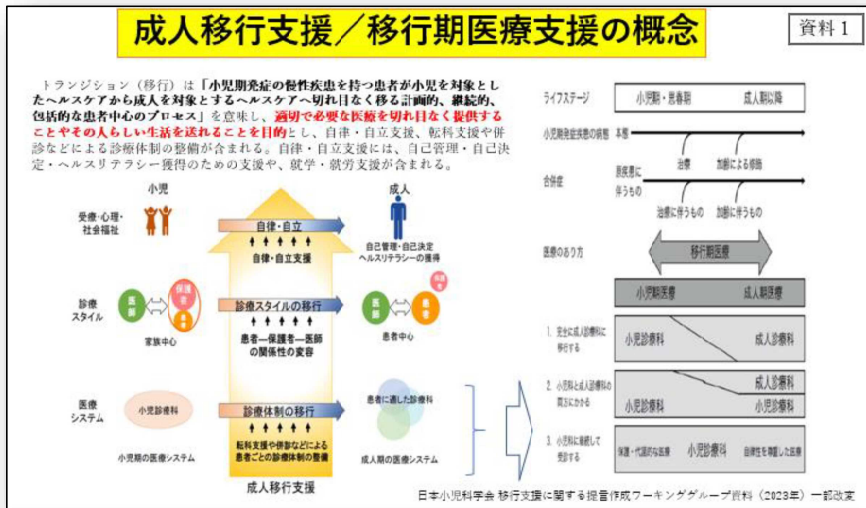
※先進医療とは、厚生労働大臣の定める先進医療及び患者申出療養並びに施設基準(平成20年厚生労働省告示第129号。以下「国告示」という。)第1の1に規定する先進医療であって、国告示第1の2に規定する厚生労働大臣が認めた病院又は診療所で行うもの

<不妊治療の全体像>

一般不妊治療【保険適用】	
生殖補助医療 保険適用対象治療 1)採卵、採精(男性不妊) 2)体外受精、顕微授精 3)受精卵・胚培養 4)胚凍結保存 5)胚移植	【保険適用】※年齢・回数制限あり(1子ごと) ・40歳未満 通算6回まで ・40歳以上43歳未満 通算3回 【保険適用外】 回数制限の超過分
先進医療として認められた医療技術【保険適用外】 ※保険適用対象治療1)~5)に追加的に実施されるもの	
先進医療として認められていない医療【保険適用外】	

○奈良県の移行期医療体制を考える会（小児診療科・成人診療科合同会議）

日時：令和6年10月17日（木）18:30～20:30 場所：奈良県立医科大学 蔵書会館
 構成員：奈良県立医科大学附属病院長、小児科学教室教授、脳神経内科教授、糖尿病・内分泌内科教授
 天理よろづ相談所病院長 奈良県総合医療センター小児科部長、消化器内科部長
 近畿大学奈良病院小児科責任者・診療部長 奈良県西和医療センター院長 奈良医療センター院長
 内容：県内の移行期医療に係る現状や小児診療科、成人診療科それぞれの課題について
 結果：令和7年度から現状把握や勉強会等を継続して議論していく。
 移行期医療支援センターを奈良県立医科大学附属病院に設置する方針について合意。



【会議資料より】

小児慢性特定疾病児童等相互交流事業

○小児慢性特定疾患児童等相互交流事業（全国心臓病の子どもを守る会奈良県支部に委託）

日時：令和7年3月1日（土）13:30～15:00 場所：奈良県コンベンションセンター
 対象：小児慢性特定疾病医療受給者とその保護者等
 内容：おひなまつり交流会（全国心臓病の子どもを守る会奈良県支部会員から体験談、交流会）

令和6年度 奈良県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

おひなまつり交流会のお知らせ

みんなで話そう「これからのこと」
 ～自律・自立のために小児期からできること～

「一人で受診できるかな」、「自分の病気のことで周りのひとに伝えられるかな」、いつまで小児科に通えるのかな」など、大人になると心配してどうなるかなど、親の視点、本人の視点で、これからどうしたらいいか、人に向けての気持ちの準備について、みんなで一緒に考えませんか。

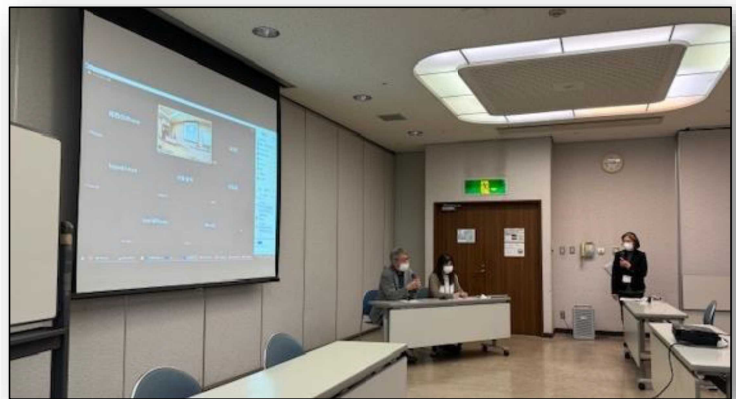
日時：令和7年3月1日（土）13時30分～15時00分
 対象：小児慢性特定疾病医療受給者とその保護者の方、申請予定の方
 定員：★20家族
 開催会場：奈良県コンベンションセンター 10F102会議室
 〒330-8019 奈良県奈良市三楽太路 丁目0911
 (近鉄新大宮駅からも徒歩約10分)

Zoomでも参加できます

申込方法：グループフォームより（西の二次エントド）お申し込みください。
 申込締切：令和7年2月20日（土）

お問い合わせ：全国心臓病の子どもを守る会奈良県支部
 TEL: 090-2285-4485
 E-mail: konomi@nara.jp
 https://nara.akas-nara.jp/

主催：全国心臓病の子どもを守る会奈良県支部 協賛：NPO法人奈良病児支援 奈良県教育委員会（予定）



【令和5年度交流会の様子】

令和6年度中に実施する予定の事業

大事業名	小児慢性特定疾病対策事業
事業名	小児慢性特定疾病対策協議会
事業内容 (予定)	日時:令和7年1月31日(金)14:00~16:00 場所:奈良県コンベンションセンター 内容: (1)奈良県小児慢性特定疾病対策協議会について (2)奈良県における小児慢性特定疾病児童等医療費助成について (3)奈良県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業について (4)奈良県小児慢性特定疾病等の生活に関するアンケート調査結果について (5)移行期医療支援体制について
大事業名	母子保健振興事業
事業名	新生児聴覚検討会
事業内容 (予定)	日時:令和7年2~3月頃 内容:奈良県における新生児聴覚検査の取り組み状況等について 等
大事業名	性と健康の相談センター事業
事業名	HTLV-1母子感染予防対策検討会・HTLV-1母子感染予防対策研修会
事業内容 (予定)	日時:令和7年2~3月頃 内容:奈良県のHTLV-1母子感染予防対策等について等

○その他

- ・未受診妊婦の実態調査:近年、未受診妊婦の搬送事案が増えており、未受診妊婦の背景、分娩後の状況等についての実態を把握することで、課題の整理及び支援体制を検討する。

対象:県内市町村